

三寒四温の中、桜が咲き始め、いよいよ春本番を迎えていますがお変わりなくお過ごしでしょうか。私は主のお守りと皆さまのお祈りに支えられて、予定通り2月23日に日本に到着いたしました。ロシア・ウクライナ間の戦争のために、これまでとは違うルートで長時間の飛行でしたが時差ボケもなく、夜はぐっすりと眠り、久しぶりの美味しい日本食を沢山頂き、元気に過ごしています。

今回、このように帰国できたことは奇跡の連続でした。直前に新型コロナウイルスに感染してしまい、1週間遅く発病したら帰国できませんでした。また、その間に航空会社の大きなストが二度ほどありましたが、そこを潜り抜けるように飛んで来ることができました。この事は皆さまのお祈りのお陰だと実感し、改めて祈りの力を再認識しているところです。

限られた滞在期間もあっという間に折り返し時点となりました。留守にしているケルンの教会は、近隣の先生方に助けられて週毎の礼拝が捧げられ、教会の方々もお元気に過ごされているので安心して日本でご奉仕させて頂いています。

日本での生活は、温かく招いてくださった教会で御言葉の執り継ぎやドイツでの宣教報告等が中心です。地方教会では、牧師館やゲストハウスに宿泊させて頂き、時間を気にすることなく先生方との話に花が咲きます。そのような合間をぬって、更新できずに失効となった運転免許証の再交付の手続き等、山積していた気がかりな事、そして身体のメンテナンス等、ほぼ、終えることができました。

そして、以前ケルンに住んでおられた教会の方や、ママの会に参加しておられた方々との懐かしい再会の時も与えられました。子どもたちの成長を目の当たりにして、時の流れをヒシヒシと感じています。4月4日にはドイツに戻りますが、日本で頂いた励ましや新たな思いを糧に、時が虚しく過ぎてゆくことがないように、与えられている時間を尊く用いて参りたいと思っております。これからも一緒に宣教の業を担ってくださり、お祈り頂けると嬉しいです。更に皆さまの上に主のお恵みが豊かにありますようにお祈りいたします。

お招き頂いた教会・集会

2月26日	喬木教会		3月19日	大阪教会	
3月2日	亀戸教会		3月21日	関西こころの友伝道研修会	
3月5日	清水が丘教会		3月23日	西ノ宮一麦教会	
3月8日	北九州復興教会		3月26日	京都復興教会	
3月12日	小松川教会		3月28日	銀座教会	
3月15日	浅草北部教会		3月29日	洗足教会	
3月17日	日本基督教団西東京教区		3月30日	東京新生教会	
	世界宣教協力委員会	天門教会	4月2日	志木教会	

尚、支援してくださっている全ての方々にご挨拶できずに帰らなくてはならず、とても心苦しく思います。まことに申し訳ございません。引き続きこれからも見守って頂けると幸いです。

ホームページにはドイツの様子がわかる写真も掲載しています。過去のメールマガジンも見やすくしましたので、是非ご覧ください。<http://www.komatsugawa-ch.com/PfarrerIn-Ryokosasaki/mailmagazine.html>

ザ・ニホン!! 美しさに感動しながらの入国
名実ともに、富士山は日本一の山🇯🇵

ザ・ニホン!! 愛情たっぷり手作り料理
元気百倍🇯🇵

